

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【公開番号】特開2015-164468(P2015-164468A)

【公開日】平成27年9月17日(2015.9.17)

【年通号数】公開・登録公報2015-058

【出願番号】特願2014-39984(P2014-39984)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月30日(2017.3.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明は、上記した事情に鑑みなされたもので、その目的とするところは、演出のバリエーションを容易に増やすことのできる遊技機を提供することにある。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記した目的を達成するために、請求項1に係る発明においては、所定の契機に基づいて抽選遊技を実行し、当該抽選遊技の結果に基づいて所定の遊技状態を発生可能な遊技機であって、

投光を行うことが可能な投光部と、

前記投光部による投光状態を制御することで画像を前記表示部に表示することができる演出制御手段と、

前記抽選遊技の結果に基づいて可動体を動作させる可動手段と、  
を備え、

前記表示部は、第1表示部と前記第1表示部に対して前後方向に重ねて配置される第2表示部とを含み、

前記可動手段により動作される前記可動体は、前記第1表示部に所定の画像が表示される場合に動作されることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明の遊技機においては、演出のバリエーションを容易に増やすことができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の契機に基づいて抽選遊技を実行し、当該抽選遊技の結果に基づいて所定の遊技状態を発生可能な遊技機であって、

投光を行うことが可能な投光部と、

前記投光部による投光状態を制御することで画像を前記表示部に表示することが可能な演出制御手段と、

前記抽選遊技の結果に基づいて可動体を動作させる可動手段と、

を備え、

前記表示部は、第1表示部と前記第1表示部に対して前後方向に重ねて配置される第2表示部とを含み、

前記可動手段により動作される前記可動体は、前記第1表示部に所定の画像が表示される場合に動作される

ことを特徴とする遊技機。